

宮崎駿作品のヒーロー、ヒロインのジェンダー的視点からみた分析

於茂田 早希・齋藤 正典

1、研究の目的

宮崎駿作品は国民的映画と言われている。例えば 1997 年作品の『もののけ姫』を映画館、テレビ、ビデオで観た延べ人数は約 8000 万人となり、国民の 4 人に 3 人が観ていることになる。そして、2001 年作品の『千と千尋の神隠し』ではタイタニックの興行収入 260 億円を突破し、日本の興行史上最高の収入 304 億円を記録した。宮崎駿作品の特徴は、その作品において女の子を主人公としていることが多いことである。ヒロインは男の子に助けられながらも、強く、しっかりとした女性として描いている。例えば 1997 年の『もののけ姫』では、森で山犬として育てられたヒロインの少女サンは、森を破壊しようとする人間と戦うが、サンと共に戦うヒーローである少年アシタカが現れる。作品の中で、サンが山犬と共に人間に立ち向かう姿は少女としての姿を超えて勇ましく描かれている。そして、サンとアシタカが森を守ろうとする姿や二人の心情の変化も綿密に描かれている。石子（2009）は、宮崎駿のアニメーションは、全体的に「女の子」が中心になっていて、それまでの冒険アニメといえば、男の子が主導権を握って展開していったが、そうしたアニメの典型を変えて、女の子がリードしていくという逆転の発想でアニメ世界に革新をもたらしたと述べている。つまり、宮崎駿が描くヒロインは、従来のヒロイン像とは異なる姿として描かれており、そういった作品が、国民的映画になっているのである。

ところで、宮崎駿作品は、どうしてこんなにも日本人に受け入れられているのだろうか。あるいは、宮崎駿作品のヒロイン、ヒーローはどのような女性、男性として日本人に捉えられているのだろうか。これらのことを明らかにしていくためには、宮崎駿作品のヒーロー、ヒロインがどのように捉えられているのかを社会的性差であるジェンダーの視点から検討していくことが有効であると考えられる。ここで、ジェンダーとは伊藤ら（2011 年）によれば、「人間の社会や文化によって構成された性であり、男はこう、女はこう、といった社会的枠づけや“男らしさ”、“女らしさ”といった“らしさ”という意味である」。そこで、本研究では、宮崎駿作品のヒロイン、ヒーローがどのような男性、女性として捉えられているのかに注目し、大学生にとっての女らしさ、男らしさについて検討していく。ここで大学生に注目した理由としては、疋田（2008）が、様々な環境を通して経験を重ねた大学生ごろから人間のジェンダーが確立していくと言っていることから、これからの日本人が考える“女らしさ”や“男らしさ”を検討していく上においても、もっとも大学生が適していると考えられたからである。

2、研究の方法

(1) 調査対象

調査対象は、神奈川県内の大学生の男女 208 名（男子大学生 103 名、女子大学生 105 名）である。回収された質問紙は 173 名（男子大学生 77 名、女子大学生 96 名、回収率：83.2%）で、その全てを分析の対象とした。

(2) 調査時期及び実施方法

質問紙調査は 2012 年 11 月中旬から 12 月末に行った。女子大学生は神奈川県内の S 女子大学において、学生に無記名で記入した後回収した。男子大学生には、神奈川県内の各大学に質問紙を 10 部程度配布し、質問紙に回答した分を回収することで実施した。

(3) 質問紙の内容

本研究の質問紙で取り扱うヒロインとヒーローは、宮崎駿が原作、脚本、監督した『風の谷のナウシカ』、『紅の豚』、『天空の城ラピュタ』、『もののけ姫』、『千と千尋の神隠し』である。質問紙の内容は、①一番女らしいヒロイン、一番男らしいヒーローとその理由、②一番彼女にしたいヒロイン、一番彼氏にしたいヒーローとその理由について自由記述で回答するものとした。

(4)自由記述の分析方法

自由記述の回答の分析は、全ての自由記述の回答から質的に一つのまとまった意味を持つ文章ごとに抜き出し、それらを分類することで行った。分類作業は筆者らが行い、別々に分類を行った後、互いの結果を比較検討し調整を行った。最終的に93%については分類が一致したが、一致しないものについては分析データより除外した。

3. 結果

(1)女らしいヒロイン、男らしいヒーローの結果

女らしいと思うヒロインの結果を表-1に、男らしいと思うヒーローの結果を表-2に示す。女らしいヒロインについては、男女共に1位はシータ、2位はナウシカ、3位はサン、4位は千尋という順番となった。特に1位のシータは男女共に4割以上支持されており、また、男子大学生では2位のナウシカも3割が支持していることが示された。また、男らしいヒロインについては、男女共に1位はアシタカ、2位はポルコ、3位はパズー、4位はハクの順番となり、特に1位のアシタカは男女とも50%以上の人が支持していることが明らかとなった。2位のポルコに関して、女子は1割だが、男子は3割が支持していて、男女間で見方の違いがあるとも示された。

表-1 女らしいと思うヒロインの結果

	女子		男子	
	ヒロイン名	(%)	ヒロイン名	(%)
1位	シータ	40.7	シータ	41.1
2位	ナウシカ	20.9	ナウシカ	30.1
3位	サン	17.4	サン	19.2
4位	千尋	16.3	千尋	9.6
	未回答	4.7	未回答	0

表-2 男らしいと思うヒーローの結果

	女子		男子	
	ヒーロー名	(%)	ヒーロー名	(%)
1位	アシタカ	66.3	アシタカ	52.1
2位	ポルコ	10.5	ポルコ	30.1
3位	パズー	9.3	パズー	8.2
4位	ハク	8.1	ハク	8.2
	未回答	5.8	未回答	1.4

(2)女らしいヒロインとして選んだ理由

表-3～表-6に、女らしいヒロインとして選んだ理由についての自由記述の結果を示す。

はじめに、シータを女らしいと答えた人の理由としては、表-3にあるように、男女共に圧倒的に「女の子らしい」であり、女子大学生では、全回答の約70%を占めていた。ここで、「女の子らしい」とは、その記述内容から「しぐさや服装が女の子らしい」、「弱々しい感じが女の子らしい」、「可愛らしい」ことであり、その外見や性格、行動などが「可愛らしい」といったことであると考えられる。2番目の理由としては、女子大学生が「優しい」であり、男子大学生は「おしとやか」、3番目の理由が、女子大学生は「いつも守られている」、男子大学生では「優しい」という回答が挙げられており、全体として可愛らしさや優しさが女らしさの理由と挙げられていることが示された。

次に、ナウシカの理由については、表-4に示すように、男女共に1番多かった理由として「女性らしい」が挙げられている。ここで「女性らしい」とは自由記述内容から、「美人」、「上品」、「大人の女性」といったことであり、その外見や性格、行動が大人っぽくて美しいといったことであると考えられる。2番目の理由としては、女子学生が「優しい」、男子学生が「かっこいい」、3番目の理由は、女学生は「優しい」、男子学生は「かっこいい」となっており、全体として美しい大人の女性というイメージから女らしいと捉えていることが明らかとなった。

次にサンの理由を表-5に示したが、1番多かった理由としては、男女ともに「強い」であり、特に女子学生では50%以上がこの理由をあげていた。そして2番目が、女子学生は「かっこいい」、男子大学生は「ツンデレ」であり、3番目は女子学生が「守る姿」、男子学生が「ギャップがある」であった。サンについては、シータやナウシカとは異なり、「強さ」や「かっこよさ」を女らしさと結びつけていることが明らかとなった。

最後に、千尋の理由を表-6に示した。1番多かった理由として、女子大学生は「女の子らしい」、男子大学生は「勇敢」、「女の子らしい」が同率であげられていた。ここで「女の子らしい」とは自由記述の内容から「可

愛らしい」、「無邪気っぽい」といった、その外見や性格、行動などが、幼く無邪気っぽくて可愛いといったことであることが示されている。2 番目、3 番目の理由としては、女子学生が「一生懸命」、「守りたくなる」の順であり、男子学生は「美人になりそう」であった。千尋に対しては、基本的には男女共に何事にも一生懸命で無邪気で可愛い姿に女らしさを感じられていることが示されているが、男子学生に限っては、元気で勇敢な姿を女らしいと捉えているものもあり、男女間での違いが見られた。

表-3 シータを女らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
女の子らしい	69.5	女の子らしい	36.7
優しい	12.2	おしとやか	17.8
いつも守られている	5.9	優しい	14.6
意志が強い	3.1	頑張りや	12.2
若い	3.1	家庭的	9.4
見た目	3.1	何でも出来そう	3.1
家庭的	3.1	まとも	3.1
		か弱い	3.1

表-4 ナウシカを女らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
女性らしい	37.6	女性らしい	40.0
優しい	33.3	かっこいい	25.3
可愛い	12.5	優しい	20.4
たくましさ	8.3	雰囲気が良い	7.1
振る舞い	8.3	動物好き	3.6
		感情の変化が激しい	3.6

表-5 サンを女らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
強い	52.9	強い	33.4
かっこいい	23.5	ツンデレ	22.2
守る姿	11.8	ギャップがある	22.2
美人	5.9	現代の女性らしい	11.1
他者へ攻撃的	5.9	性格が分かりやすい	11.1

表-6 千尋を女らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
女の子らしい	26.3	勇敢	25.0
一生懸命	21.0	女の子らしい	25.0
守りたくなる	15.8	美人になりそう	16.7
意志が強い	15.8	優しい	16.7
将来素敵になりそう	10.5	元気	8.3
普通の少女だから	5.3	おっとりしている	8.3
優しい	5.3		

(3)男らしいヒーローとして選んだ理由

表-7～表-10に、男らしいヒロインとして選んだ理由に関する自由記述の結果を示す。

はじめに、アシタカの理由を表-7に示す。多かった理由としては、男女間で順序に違いはあるものの「強い」、「かっこいい」、「勇敢」が1番目から3番目までの理由にあげられている。アシタカに対しては、男女共に容姿の格好の良さや、その格好のよいアシタカがヒロインのサンを守るべく勇敢に行動するところを男らしいと捉えていることが明らかとなった。

次にポルコの理由を表-8に示す。多かった理由として女子大学生は、「男気がある」、「意志が強い」であり、男子大学生は「憧れる」、「男らしい」、「かっこいい」、「渋い」であることが示された。ここで男子大学生の「男らしい」とは、自由記述の内容から、表-8に示されている男らしい理由の全ての内容を総合的に含んだような全体的印象としてのものであり、特にこの点がということではなく、全体的な印象や雰囲気が男らしいということの意味していることが示された。また、ポルコは、他の3人のヒーローとは異なり、成熟した大人の男性として描かれていることもあって、男女共に自分より一回り年上の大人の男性として捉える傾向が見られ、それが男らしさの理由として「男気」、「憧れ」、「男らしい」といった項目につながっているとも考えられる。

次にパズーの理由を表-9に示す。多かった理由として女子大学生は「恐れない」、「守ってくれそう」、「普通

の男の子」の順となっており、男子大学生は「優しい」、「力持ち」、「男らしい」、「勇気がある」、「思いやりがある」、「諦めない」の6つが同率であげられていた。パズーに対しては、外見的な格好のよさや強さは感じられず、普通の男の子っぽい、ヒロインのシータに優しく接する姿や勇敢に守ろうとする姿を男らしさとして捉えていることが明らかとなった。

最後にハクの理由を表-10に示す。多かった理由として女子大学生は「男らしい」、「頼りになる」で、男子大学生は「守ってくれる」、「イケメン」であった。特に男子大学生では、「守ってくれる」で約50%を占めている。ハクが、ヒロインの千尋をしっかりと支え、守ろうとする姿を、頼りになり、頼もしいと捉え、それが男らしさとなっていることが明らかとなった。

表-7 アシタカを男らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
強い	24.4	カッコいい	43.2
勇敢	21.8	強い	27.3
カッコいい	20.5	勇敢	9.1
守ってくれそう	14.1	完璧	6.8
頑張っている	7.7	行動的	4.6
優しい	3.8	優しい	2.3
純粋	3.8	気高い	2.3
野性的	1.3	マッチョ	2.2
まさにヒーロー	1.3	熱い	2.2
大人	1.3		

表-8 ポルコを男らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
男気がある	25.0	憧れる	18.5
意志が強い	25.0	男らしい	18.5
大人	12.5	カッコいい	14.8
器が大きい	12.5	渋い	14.8
恐れない	12.5	夢がある	14.8
発言がカッコいい	12.5	意志が強い	11.2
		クール	3.7
		哲学がある	3.7

(4)彼女にしたいヒロインと彼氏にしたいヒーロー

最も彼女にしたいヒロインと最も彼氏にしたいヒーローの結果を表-11、12に示す。最も彼女にしたいヒロインは、女子大学生では1位はシータ、2位はナウシカ、3位はサン、4位は千尋で、男子大学生では1位はサン、2位はシータ、3位はナウシカ、4位は千尋という結果となった。サンは女子大学生では3位であったのに対して、男子大学生では1位となり、男女間で違いが見られた。また、彼氏にしたいヒーローについては、男女共に1位はハク、2位はアシタカで、3位と4位については、女子大学生はパズー、ポルコ、男子大学生がポルコ、パズーの順となった。男女ともに、1位のハクと2位のアシタカにはほとんど差はなく、この2人で約7割を占めているおり、この2人が人気を二分していることが示された。

(5)彼女にしたいヒロインを選んだ理由

彼女にしたいヒロインとして選んだ理由に関する自由記述の結果を表-13～表-16に示す。

始めに、シータの理由を表-13に示したが、最も多かった理由は男女共に「可愛い」であり、男女とも約50%を占めていた。2番目は、女子大学生は「しっかり者」、男児大学生は「優しい」であり、3番目は、女子大学生は「強い」、男子大学生は「常識がある」であった。シータは、女子大学生が彼女にしたいヒロインとして1位としているが、シータの可愛らしさと、しっかり者であるところが、彼女にしたいヒロインとして選ばれている理由であると考えられる。

次にサンの理由を表-14に示したが、1番目の理由として女子大学生は「サバサバしている」であり、男子学生は、「ツンデレ」であった。男子大学生の理由で1番多かった「ツンデレ」は、女子大学生でも3番目のであるが、男子大学生では2番目の理由を引き離し約30%を占めていた。2番目の理由は、女子大学生は「守ってあげたい」、男子学生は「可愛い」であり、3番目の理由は、女子大学生は「ツンデレ」、男子大学生は「強い」であった。男子大学生がサンを彼女にしたいヒロインの1位としているが、サンに対しては、「ツンデレ」、「強い」、「サバサバしている」といった、強くて近づきにくいといったイメージから彼女にしたいという大学

生と「可愛い」、「守ってあげたい」といった可愛いイメージから彼女にしたい大学生とに、その理由が二分化している傾向が見られることが明らかとなった。

表-9 パズーを男らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
恐れない	27.3	優しい	23.0
守ってくれそう	27.3	力持ち	16.7
普通の男の子	18.1	男らしい	16.7
男らしい	9.1	勇気がある	16.7
しっかりしている	9.1	思いやりがある	16.7
がむしゃら	9.1	諦めない	10.2

表-10 ハクを男らしいと捉える理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
男らしい	25.0	守ってくれる	42.8
頼りになる	25.0	イケメン	28.6
力が強い	12.5	クール	14.3
かっこいい	12.5	大人っぽい	14.3
一生懸命	12.5		
静か	12.5		

表-11 最も彼女にしたいヒロイン

	女子		男子	
	ヒロイン名	(%)	ヒロイン名	(%)
1位	シータ	29.0	サン	31.5
2位	ナウシカ	23.3	シータ	28.8
3位	サン	20.9	ナウシカ	27.4
4位	千尋	19.8	千尋	12.3
	未回答	7.0	未回答	0

表-12 最も彼氏にしたいヒーロー

	女子		男子	
	ヒーロー名	(%)	ヒーロー名	(%)
1位	ハク	39.5	ハク	35.6
2位	アシタカ	36.1	アシタカ	30.2
3位	パズー	17.4	ボルコ	13.7
4位	ボルコ	4.7	パズー	12.3
	未回答	2.3	未回答	8.2

次に、ナウシカの理由を表-15 に示した。男女共に 1 番目の理由は「優しい」であり、2 番目は「可愛い」であった。3 番目の理由は、女子大学生は「キレイ」、男子学生は「雰囲気がいい」であった。男女共に「優しい」、「可愛い」で約 60%を占めており、優しく可愛いというイメージから彼女にしたいヒロインとして選ばれていることが明らかとなった。

最後に、千尋を彼女にしたいと答えた人の理由を表-16 に示す。1 番目の理由は、男女共に「可愛い」であり、2 番目の理由は、女子大学生は「純粋」、男子大学生は「優しい」であった。3 番目の理由は、女子大学生は「思いやりがある」、男子学生は「頼りになる」であった。女子学生では 1 番目の「可愛い」で約 60%を、男子学生では 1 番目の「可愛い」と 2 番目の「優しい」で 50%を占めており、優しく可愛いというイメージから千鶴を彼女にしたいと捉えていることが明らかとなった。

以上のことから、彼女にしたいヒロインの選択理由としては、「可愛い」、「優しい」が多く示される傾向があることが明らかとなった。しかしながら、男子大学生の彼女にしたいヒロイン 1 位であるサンについては、「ツンデレ」、「強い」といった異なった理由があげられており、他のヒロインとは異なる結果となった。

(6) 彼氏にしたいヒーローに選んだ理由

彼氏にしたいヒーローとして選んだ理由に関する自由記述の結果を表-17～表-20 に示す。

はじめに、ハクの理由を表-17 に示した。ハクは男女共に彼氏にしたいヒーローの 1 位となっているが、1 番目の理由として女子大学生は「優しい」、男子大学生は「かっこいい」であり、2 番目の理由は、女子大学生は「守ってくれそう」男子大学生は「優しい」であった。3 番目の理由は、女子大学生は「かっこいい」、男子大学生は「助けてくれそう」であった。ハクを彼氏にしたい理由としては、かっこ良くて優しく、女性を守り助けているといったイメージからであることが明らかとなった。

次にアシタカの理由を表-18 に示す。1 番目の理由としては、男女共に「守ってくれそう」であり、2 番目の理由は、女子大学生は「かっこいい」、男子大学生は「強い」であった。また、3 番目の理由としては、女子

大学生は、「頼れる」、男子大学生では「なんでもできる」であった。アシタカは、男女共に彼氏にしたいヒーローの2位であるが、女性を守ってくれる強い男性というイメージからであることが明らかとなった。

表-13 シータを彼女にしたいヒロインに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
可愛い	53.4	可愛い	45.7
しっかり者	9.3	優しい	12.5
強い	9.3	常識がある	8.3
純粋	9.3	良い子そう	8.3
活発	4.7	スペックが高い	4.2
毎日が楽しくなりそう	4.7	一緒にいて安心しそう	4.2
男を立てそう	4.7	家庭的	4.2
大人っぽい	2.3	完璧ではないところ	4.2
優しい	2.3	自分にはないものがある	4.2
		健気	4.2

表-14 サンを彼女にしたいヒロインに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
サバサバしている	20.7	ツンデレ	32.1
守ってあげたい	16.7	可愛い	14.3
ツンデレ	12.5	強い	10.7
魅力的	12.5	一緒にいて楽しそう	10.7
しっかり者	12.5	タイプ	7.1
可愛い	8.3	意志がある	7.1
健気	4.2	元気	3.6
強がり	4.2	性格がいい	3.6
思いやり	4.2	謎なところが良い	3.6
楽しそう	4.2	優しさを教えたい	3.6
		女性らしい	3.57

表-15 ナウシカを彼女にしたいヒロインに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
優しい	39.1	優しい	34.6
可愛い	30.3	可愛い	21.5
キレイ	8.7	雰囲気がいい	13.1
意志が強い	8.7	美しい	8.8
引っ張ってくれそう	4.4	共に成長できそう	8.8
慕われている	4.4	引っ張ってくれそう	8.8
真面目そう	4.4	エロい	4.4

表-16 千尋を彼女にしたいヒロインに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
可愛い	57.9	可愛い	25.0
純粋	15.9	優しい	25.0
思いやりがある	10.5	頼りがいがある	12.5
健気	10.5	意志が強い	12.5
幼さ	5.2	無邪気な姿が好き	12.5
		努力家	12.5

次のポルコの理由を表-19に示す。彼氏にしたい理由としては、女子大学生は「クール」「生き様がカッコいい」「渋い」「エスコートしてくれそう」が同率であった。一方、男子大学生は、1番が「カッコいい」で以下「優しい」、「面白そう」、「たくましい」、「ナイスガイ」、「ダンディ」の5つが同率で続いた。ポルコを選んだ人が少なかったため、回答理由の一つ一つに大きな差が出なかったが、クールで渋くてダンディであるといったイメージから、ポルコを彼氏にしたいと捉えていることが明らかとなった。

最後に、パズーの理由を表-20に示す。1番目の理由として、女子大学生は「一生懸命になってくれそう」であり、男子大学生は「純粋」であった。2番目は、女子大学生が「一緒にいて楽しそう」、男子大学生は「男らしい」であり、3番目の理由は、女子大学生は「カッコいい」、男子大学生は同率で8項目があげられている。パズーの純粋で、一生懸命に物事に取り組んでいるといったイメージが、彼氏にしたい理由となっていることが明らかとなった。

以上のことから、彼氏にしたいヒーローの選択理由としては、外見的に格好が良く、優しく頼れて、守ってくれるといったことが重要であることが示された。また、「優しさ」は彼女、彼氏のどちらの条件にもみられており、男女共に大学生にとって付き合う異性の条件として共通して重要であることが明らかとなった。

4、考察

(1) 女／男らしいヒロイン、ヒーローの結果から見た大学生の考える“女らしさ”、“男らしさ”

大学生のジェンダー観について村越（2000）は、“女らしさ”を女子大学生は「優しく、おしとやかで、他人に思いやりや気配りができる女性」と男子大学生は「優しく、弱々しくて静かな女性」と捉えていることを

表-17 ハクを彼氏にしたいヒーローに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
優しい	32.4	カッコいい	25.8
守ってくれそう	28.1	優しい	19.4
カッコいい	18.6	助けてくれそう	16.1
イケメン	5.5	イケメン	12.9
性格が良い	4.4	純粋	6.5
落ち着いている	2.2	クール	6.5
爽やか	2.2	ずっとときめいていられそう	3.2
完璧	2.2	良い旦那になりそう	3.2
ツンデレ	2.2	かしこい	3.2
やるときはやる	2.2	運動神経が良い	3.2

表-18 アシタカを彼氏にしたいヒーローに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
守ってくれそう	27.3	守ってくれそう	39.1
カッコいい	25.0	強い	17.2
頼れる	18.2	なんでもできる	8.7
純粋	11.4	カッコいい	8.7
イケメン	6.8	男の憧れ	8.7
強い	4.5	純粋	4.4
優しい	4.5	引っ張ってくれる	4.4
優しくしてあげたい	2.3	一緒にいて安心しそう	4.4
		イケメン	4.35

表-19 ポルコを彼氏にしたいヒーローに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
クール	25.0	カッコいい	37.5
生き様がカッコいい	25.0	優しい	12.5
渋い	25.0	面白そう	12.5
エスコートしてくれそう	25.0	たくましい	12.5
		ナイスガイ	12.5
		ダンディ	12.5

表-20 パズーを彼氏にしたいヒーローに選んだ理由

女子		男子	
回答項目	(%)	回答項目	(%)
一生懸命になってくれそう	31.3	純粋	20.1
一緒にいて楽しそう	21.1	男らしい	16.2
カッコいい	15.8	守ってくれそう	9.1
性格が良い	5.3	家庭的	9.1
笑顔が良い	5.3	不器用さ	9.1
爽やかなところ	5.3	ほっとけない	9.1
少年の心を持っている	5.3	一緒に経験できそう	9.1
優しそう	5.3	何かを感じる	9.1
自分たちに近い	5.3	意志が強い	9.1

明らかにしている。本調査の結果においても、男女共に1番女らしいヒロインとして支持されていたのは、「天空の城ラピュタ」のシータで、2番目は「風の谷のナウシカ」のナウシカであり、この2人で全体の約70%を占めていた。また、女らしいヒロインとして選択した理由については、シータについては、男女共に「女の子らしい」をあげており、2、3番目の理由として「優しい」、「おしとやか」といった理由が挙げられている。ここで、「女の子らしい」とは、結果のところでも述べたように、「しぐさや服装が女の子らしい」、「弱々しい感じが女の子らしい」、「可愛らしい」ことであり、その外見や性格、行動などが「可愛い」といったことであると考えられる。また、ナウシカについては、男女共に1番多かった理由として「女性らしい」が挙げられているが、この「女性らしい」とは、「美人」、「上品」、「大人の女性」といったことで、その外見や性格、行動が、大人っぽくて美しいといったことである。そして、2番目の理由としては、女子学生が「優しい」、男子学生が「カッコいい」、3番目の理由は、女学生は「優しい」、男子学生は「カッコいい」となっており、全体として美人で優しく大人っぽい女性というイメージから女らしいと捉えていることが明らかとなった。

以上の結果より、今回の調査ではアニメ映画のヒロインを取り上げたことから、その容姿などが影響したとも考えられ、外見や仕草が可愛らしいと捉えられたシータと大人っぽくて美人と捉えられたナウシカが“女らしいヒロイン”の1、2位となったとも考えられる。また、4人のヒロインそれぞれの選択理由をみると、サン以外の3人で（この2人で全体の80%強）、「可愛らしさ」、「優しさ」、「か弱さ」、「美しさ」といった理由が共通していることが示されており、村越(2000)の言う大学生の捉える“女らしさ”である、“優しく、気配りができ、おしとやかで、か弱い”といったイメージと共通する捉え方が現れていると考えられる。しかしながら、男子学生では「勇敢」、「かっこいい」といった理由が、上位に示されるヒロインもあり、“強くてたくましい”イメージを“女らしさ”と結びつける学生もみられることが明らかとなった。また、特にサンを女らしいヒロインと捉える学生は（全学生の20%弱）、男女共に「強さ」、「かっこよさ」、「ツンデレ」といった、他の3人のヒロインに対する理由とはどちらかと言えば反対のイメージを“女らしさ”と結びつけていることも示されており、“女らしさ”に対する多様な捉え方が示されたとも考えられる。また、“女らしいヒロイン”2位のナウシカに対しては、男女共に“大人っぽさ”を“女らしさ”と結びつけている傾向も見られたが、大学生の精神年齢の幼さが指摘されることもある中で、これは大学生の自分自身の捉えの中に“幼さ”を感じていることの反映であるとも考えられる。

次に、大学生の捉える“男らしさ”に関して村越(2000)は、男女共に「力強く、頼りがいがある男性」と捉えていることを明らかにしている。本調査結果でも、1番“男らしいヒーロー”は、「もののけ姫」のアシタカであり、特に女子大学生では約70%が1位に選択していた。その理由も男女共に「強い」、「勇敢」、「かっこいい」である。また、男子大学生は、“男らしい”ヒーローとして、「紅の豚」のポルコあげる学生も多く、アシタカ（約50%）とポルコ（約30%）の2人で、男子学生全体の80%となった。女子大学生では、ポルコは2位ではあるものの全体の約10%程度と支持は低く、これは外見的な要因が影響しているとも考えられる。ポルコを選択した理由としては、「憧れる」、「男気がある」、「かっこいい」などが示されており、アシタカ同様に“強くてかっこよく、頼りがいがある”といったことが“男らしさ”と結びついていることが明らかとなった。

以上のことから、“男らしさ”の捉え方に関しても、基本的には、従来の捉え方とは大きな違いはないものと考えられる。つまり、村越(2000)の指摘と同様に、大学生にとっての“男らしさ”は、基本的には“強く頼りがいのある”といったイメージと結びついていると考えられる。しかしながら、女らしいヒロインの結果と同様に、特に男子学生では、ポルコが支持された理由として、“男らしさ”が“大人（の男性）”と結びついていることも示されており、このことは大学生の幼さの反映であるとも考えられる。

(2)大学生の彼氏／彼女に求める“女らしさ”、“男らしさ”

本調査において、“女らしいヒロイン”は男女共にシータが1位であり、ナウシカが2位でこの2人で全体の約70%を占めていた。しかしながら、“彼女にしたいヒロイン”の結果では、女子大学生は“女らしいヒロイン”の結果と同様にシータであったものの、男子大学生は“女らしいヒロイン”で3位だった「もののけ姫」のサンが1位であり、シータは2位という結果となった。また、女子大学生においても、シータは“女らしいヒロイン”では40.7%の支持率であったものが、“彼女にしたいヒロイン”では29.0%に低下して、その低下分が他の3人に分散する傾向が見られた。以上のことから、特に男子学生においては“女らしいヒロイン”が必ずしも“彼女にしたいヒロイン”とはならない傾向があることが示され、女子大学生においても、“彼女にしたいヒロイン”の結果の方が、ヒロインの選択が分散する傾向が見られることが明らかとなった。

ここで、彼女にしたいヒロインの選択理由をみると、「可愛い」、「優しい」といった理由が上位を占めており、全般的に彼女の条件としては男女ともに「可愛さ」、「優しさ」を重視していることが示された。しかしながら、男子大学生が、“彼女にしたいヒロイン”の1位としたサンに対しては、男女間で若干異なる傾向も見られ、男子大学生が、「可愛い（14.3%）」と行った理由を2位にあげてはいるものの、「ツンデレ（32.1%）」、「強い（10.7%）」といった、“普段はとても強いが、たまに弱さも見せ、甘えてくるような女性”を彼女にしたい理由としているのに対して、女子大学生は、「サバサバしている（20.7%）」、「守ってあげたい（16.7%）」、「ツンデレ（12.5%）」とイメージが分散している傾向が見られた。

以上のことから、大学生が彼女に求める“女らしさ”は、全体としては男女共に「可愛さ」、「優しさ」であることが示された。しかしながら、男子大学生が彼女にしたいヒロインの1位としたサンでは、むしろ「強さ」

といった側面が彼女にしたい条件として示されている。石川(1994)は、大学生の恋愛観について、女子大学生は恋愛に対して一般的には受動的であるが、積極的な女性が多くなっている」と述べているが、その一方で、「恋愛に縁がないわけでないが、積極的でない」草食系男子が増加してきているとの指摘もある。“可愛く優しい女性を、男性が守り、引っ張っていく”といった、石川(1994)の言う、“女子大学生が受動的な恋愛観”もみられる一方で、サンを支持する男子大学生のように、彼女の条件に「ツンデレ」、「強さ」を求める背景には、自分が守り引っ張っていくような女性よりも、恋愛に対してより積極的でその主導権を握っており、でもたまに弱さを見せたり、甘えてくれたりするような女性を好んでいることがあるとも考えられ、これは男性の草食化傾向の現れであるようにも思われる。何れにしても、特に男子学生においては、一般的に捉えている“女らしさ”が必ずしも彼女にしたい条件とは結びつかない可能性があることも明らかとなった。

次に、“彼氏にしたいヒーロー”の結果では、男女共に「千と千尋の神隠し」のハクが1位となり、2位のアシタカとあわせてこの2人で約70%となった。特にハクは、“男らしいヒーロー”では男女共に4位であったことから、女子大学生にとっても男子大学生にとっても“男らしい”ことが、必ずしも“彼氏の条件”と結びついていないことが示された。石川(1994)は、男子大学生も女子大学生も恋愛相手に対して「思いやり」と「優しさ」を求めており、「優しさ」はいつの時代も変わらずに求められていることを明らかにしている。男女共に“男らしいヒーロー”で4位のハク(約8%)が“彼氏にしたヒーロー”で1位(約37%)となったのは、この「優しさ」を求めることがその背景にあると考えられる。その一方で、2位のアシタカについては、「守ってくれる」、「かっこいい」といった、外見のかっこよさや強さが彼氏にしたい選択の理由となっており、“男らしいヒーロー”としてアシタカを選択した理由が、そのまま彼氏にしたい理由にもなっていることが示された。従って、この2人では彼氏にしたい条件が対照的である傾向が示されているとも考えられる。

以上のことから、大学生の“女らしさ”や“男らしさ”の捉え方をみると、一般的に捉えられている“女らしさ”や“男らしさ”については、若干の多様性傾向があったものの、村越(2000)が示すような従来の枠組みと共通する捉え方をしていることが明らかとなった。しかしながら、自分が交際してみたいと考える彼女や彼氏に求める“女らしさ”や“男らしさ”は、その一般的に捉えている“女らしさ”や“男らしさ”とは必ずしも一致しない傾向があることが示され、大学生にとっては、一般的に“女らしい人”や“男らしい人”と捉えている人が、必ずしも交際したい異性の対象とはなっていない可能性があることが示唆された。

【参考文献】

- 石川英夫(1994)「大学生の恋愛観」 東京経済大学人文自然科学論集
 石子順(2009)「宮崎駿の子どもの心、おとなの心」 詩人会議
 伊藤公雄・樹村みのり・國信潤子(2011)「女性学・男性学[改訂版]ジェンダー論入門」有斐閣アルマ
 鶴野義嗣(2010)「スタジオジブリのひみつ《第三版》」 データハウス
 ササキバラ・ゴウ(2004)「宮崎駿はなぜ男性をはつらつと描けないか」
 鈴木敏夫(2011)「ジブリの哲学 一変わるものと変わらないもの」 岩波書店
 早矢仕智子(2003)宮城学院女子大学大学院人文学会誌 「韓国の若者における宮崎駿アニメーション受容 —「千と千尋の神隠し」—」
 疋田京子(2008)「大学生の恋愛観、結婚観に関する意識調査」 鹿児島県立短期大学紀要/人文・社会科学篇
 村越洋子(2000)「ジェンダー論教育の継続の必要性—アンケート『女らしさ』『男らしさ』の分析より—」 大月短大論集/大月短大大学
 山口康男(2004)「日本のアニメ全史 世界を制した日本アニメの奇跡」 テン・ブックス
 山本政人(2010)「千と千尋の神隠しにおける成長」 勉誠出版
 若林(2009)「ジェンダーフリーの時代の特撮ヒーロー/ヒロイン像」 愛知じゃくちょう大学論集

【謝辞】

本研究は、於茂田が収集したデータを於茂田と齋藤が再分析することによって、まとめたものである。本研究を行っていくにあたり、質問紙調査にご協力していただいた学生の皆様に心から感謝申し上げます。